

令和6年6月20日

お久しぶりです。品質保証部の伊藤です。

今年は全国的に地震が多いと報道されていますね。弊社も新潟にありますから年初に発生いたしました能登半島地震の影響を少なからず受けました。幸いにも弊社は従業員やその家族にも怪我はなく営業を続けることができました。ですがニュースで見る被災地の状況を知りますと胸が痛くなります。

被災された方々には心からお見舞い申し上げますとともに、復興に尽力されている皆様には安全に留意されご活躍されること、そして被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、弊社は毎年避難訓練としまして毎年火災を想定した避難訓練を実施してまいりましたが、昨今の状況を鑑みて本年度は地震を想定し、避難訓練を行いました。

内容としましては、弊社は食品工場なので防虫防鼠の観点から窓が黒塗りになっています。

そのため停電になると工場内が昼間でも暗くなってしまいますが、作業員さんたちは消灯した工場内を見たことがない為、今回は「地震発生の際、停電が発生した」と想定して避難訓練を実施しました。また、避難訓練後にはAEDを使用した心肺蘇生法の講習会をALSOKより5名の講師様をお迎えして実施いたしました。

訓練・講習会の内容を日ごろから意識して行動する事によって、実際災害が起こった際に、被害を減少させることが出来ると考えております。本日の教訓が活かされるよう、そして生かさないといけないような災害がどうか、起きませんよう、願っております。

〈AEDを使用した心肺蘇生法の講習会の様子〉

